

年頭のご挨拶

会員の皆様方におかれましてはお変わりなく新年をお迎えのことと察しております。年末には民主党政権から自民党主体の政権へと変わり、公共事業に対する考え方の変化も感じられないではありませんが、まずこれは私たちのできることでもなし、ということであり、結果を見ての話というところでしょう。

私たちの NPO もスタート以来 8 度目の新年を迎えました。この間に当初思いもかけなかった成長？を遂げ、会員数 550 人越えの大きな NPO になりました。もともとここまで大きくなることを予期せずスタートした NPO ですのでいろいろと問題点が出てきました。組織が大きいということは社会が認知してくれるということであり、何かと活動が便利になる、という面を持っております。その一方で組織として会費を集め活動するということは当初には考えていなかった不便さも生じてきます。昨年はこのあたりに関していろいろと考えることの多い年でした。この問題に関しては幹事長をはじめ幹事の皆さんのご尽力により幾つかの規約を定めていただきました。「規約」というと何か堅苦しいものを感じなくはありませんが、これは多人数が一緒に活動するための「ガイドライン」とお受け取りいただければよいのではないかと考えております。

また講演会、委員会報告会などにおきましても大きくなるに従い情報交換が一方通行になるという現象が生じます。この状況を少しでも少なくするため「支部」を設立しました。この支部に関しても組織としてのピラミッドの一段階というのではなく、「近くに居るメンバーが集まるための理由つくりの場所」という位置づけでご理解をいただけることを願っております。

私たちの NPO は私たち技術者が技術者としての活動の中に喜び、楽しみをつくり、見出すためのものと考えております。今年も会員諸氏のご協力とご支援を期待するところです。

平成 25 年 1 月 2 日

理事長 中川浩二